

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	表現研究Ⅱ (GB)		(TGB126)
講義名 (コード)	TGB_表現研究Ⅱ_A		(TGB126A)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	中村 久子	時間数	30
成績評価教員	中村 久子	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が立場の異なる他者と適切に対話するために、その場に応じた表現で自分の意見が伝えられるようになる。
全体の内容と概要	N1レベルの文法と聴解を中心に学び、細かなニュアンスの違いや音と音、言葉と言葉の間に隠された気持ちを理解し、国際的なコミュニケーション能力を伸ばす。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	N1レベルの文字・語彙・文法を確実にし、運用能力を高める。	9/27 必修パターンN1聴解 ポイント理解 19～22 耳から覚える文法トレーニングN2
2	具体的な情報を聞き取り、メモを取りながら内容が理解できる。	10/4 必修パターンN1聴解 概要理解 23～26 耳から覚える文法トレーニングN2
3	質問に対する的確な答えが言える。	10/11 必修パターンN1聴解 概要理解 27～30 耳から覚える文法トレーニングN2 月1テスト
4	N1レベルの文字・語彙・文法を確実にし、運用能力を高める。	10/18 必修パターンN1聴解 即時応答 31～39 耳から覚える文法トレーニングN2
5	具体的な情報を聞き取り、メモを取りながら内容が理解できる。	10/25 必修パターンN1聴解 即時応答 40～48 耳から覚える文法トレーニングN2
6	質問に対する的確な答えが言える。	11/1 必修パターンN1聴解 統合理解 49～52 耳から覚える文法トレーニングN2
7	N1レベルの文字・語彙・文法を確実にし、運用能力を高める。	11/8 必修パターンN1聴解 統合理解 53～56 耳から覚える文法トレーニングN2 月1テスト
8	具体的な情報を聞き取り、メモを取りながら内容が理解できる。	11/15 必修パターンN1聴解 期末対策 耳から覚える文法トレーニングN2
9	模試を行い試験に向けて実践的な力をつける。	11/22 演習・解説 (JLPT模試 文字語彙)
10	模試を行い試験に向けて実践的な力をつける。	11/29 演習・解説 (JLPT模試 文字語彙) 12/4 JLPT
11	総合的な聴解力を身につける。	12/6 後期のまとめ
12	総合的な聴解力を身につける。	12/13 後期のまとめ 月1テスト
13	総合的な聴解力を身につける。	12/20 後期のまとめ 期末対策
14		1/17 期末試験
15		1/24 期末試験 解説 & 追試

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	必修パターンN1 聴解 耳から覚える文法トレーニングN2
参考文献・資料等	
備考	クラスの状況に応じて進度を変えることがあります。